

作成日 2024 年 10 月 28 日  
(最終更新日 2024 年 10 月 28 日)

## 「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 5100

課題名 : 防衛医科大学校病院における黄色ブドウ球菌菌血症の臨床像についての研究

### 1. 研究の対象

2020 年 4 月～2024 年 3 月までに防衛医科大学校病院に入院された 18 歳以上の方で、診療の中で血液培養検査から黄色ブドウ球菌が検出された方を対象とします。

### 2. 研究期間

2024 年 11 月 (研究実施許可日) ～2026 年 3 月

### 3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2024 年 11 月 19 日

### 4. 研究目的

黄色ブドウ球菌菌血症は致死率が高く、感染性心内膜炎や化膿性脊椎炎といった重篤な合併症を伴いやすい深刻な病態とされています。国内外の関連学会などが作成する診療ガイドラインでは、「バンドルアプローチ」と言って適切な病状の評価、抗菌薬の投与や効果の確認、合併症の確認など、複数の評価・治療を適切に実施することを推奨しています。防衛医科大学校病院でも抗菌薬適正使用支援チームがバンドルアプローチを推進していますが、その臨床評価は未実施です。本研究では患者さんの臨床情報を統計的に解析し、当院の黄色ブドウ球菌菌血症診療の現状を調査し、改善につなげることを目的としています。

### 5. 研究方法

当院において、上記期間において血液培養から黄色ブドウ球菌が検出された患者を対象とし、電子カルテから診療情報を収集します。この研究のために新たに採取する情報や検体はありません。収集した情報は統計学的に処理し、現状の評価を行います。

### 6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報 : 年齢、性別、基礎疾患、入院時期、発症日、行われた医療ケアの種類、  
薬剤耐性状況、使用された抗菌薬、合併症やバンドルアプローチの遵守状況、  
血液検査結果 等

試料 : 新しく取得する試料はありません

### 7. 外部への試料・情報の提供

該当なし



## 8. 研究組織

本校単独研究

## 9. 研究費・利益相反（企業等との利害関係）について

当院では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

使用する研究費は防衛医学振興会費です。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

## 10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ご了承いただけない場合、得られた試料・情報は全て破棄します。ただし、ご了承いただけない旨の意思表示があった時点で既に研究成果が公表されていた場合など、データから除けない場合もあります。研究への利用を拒否することを決められた場合、下記の連絡先までお申出ください。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：防衛医科大学校病院 医療安全・感染対策部 藤倉雄二

住所：〒359-8513 埼玉県所沢市並木3-2

連絡先：04-2995-1511（内線3405）電話対応時間9時から16時

fujikura@ndmc.ac.jp